

# stem

特集：100年先の未来へ繋ぐ「江刺金札米」



JA江刺



CONTENTS

- ② 農に生きる  
▷及川 隆光さん (田原)  
表紙紹介
- ④ 特集 100年先の未来へ繋ぐ  
「江刺金札米」
- ⑥ We Love Esashi!  
▷JA YOUTH 田原支部の皆さん  
秋期営農座談会日程
- ⑦ 気軽にチャレンジ! 健康体操  
▷股関節まわりのストレッチ
- ⑧ J A Esashi News File
- ⑩ 営農ファイル  
▷畜産 7月子牛市場成績  
9月キャトルセンター受入日  
▷米穀 「江刺金札米」高品質・良食味生産へ向けて  
高温障害を予防するために!  
▷園芸 あなたも江刺りんごサポーターになりませんか?
- ⑫ J A 旬レシピ  
▷具材を入れて待つだけ♪本格熟成ぬか漬け
- ⑬ みんなの声  
▷今月のテーマ「怖い話」  
4コマまんが▷ひつじのひじき  
クロスワードクイズ
- ⑭ 今月のお知らせ
- ⑮ 理事会だより  
編集後記/行事予定
- ⑯ 江刺まるごと探険隊



表紙紹介  
【岩谷堂地区】



まはる だん  
左から 懸田 眞陽くん 暖くん

はにかみながらポーズをとってくれたお兄ちゃんの眞陽くん、カメラにびっくりして泣きながらも頑張ってくれた弟の暖くん。朝はごはん派の眞陽くんは、パパが田んぼのお手伝いするのを見たり、成長する稲を見たりしながら、「お米になるんだよー」と話したりするそうです。おいしいお米をたくさん食べて、すくすく元気に成長中です♪

# 農に生きる

農業は楽しい  
新たな道を切り拓いて



トマトは  
江刺ふるさと市場に  
出荷しています!



農業は  
楽しい!

機械が  
好きです♪

りゅうこう  
**及川 隆光さん**  
(農)アグリコーポ小田代 (田原)

◇経営規模/ (法人) 水稲30畝、転作大豆14畝、  
その他ブドウ、トマト、など。

◇経 歴/ 大工を経て、30歳で就農。(農)アグリコーポ小田代の前身組織、小田代水稲栽培組合の構成員となり、水稲栽培に携わってきた。法人では、学童農園 (田原小) の指導も行う。現在、(農)アグリコーポ小田代の4代目組合長を務める。

農業機械のメンテナンスに勤しむのは、(農)アグリコーポ小田代の組合長・及川隆光さん。「私が子供の頃は、農作業はすべて手作業だった。就農して、先輩に教えられながら大型トラクターに乗った時には感動した」と振り返り微笑みます。隆光さんは農家に生まれ育ちました。就農前は大工として働きながら農業を手伝っていたものの、休みが不規則で、地域の人と関わる機会はなかなか得られませんでした。「地域の一員として生きていきたいという思いがあった」と振り返る隆光さん。当時、導入が始まった大型農業機械への興味も隆光さんの背中を押し、30歳の頃に就農しました。

江刺金札米100周年を迎える今年を、生産者の一人として並々ならぬ思いで迎えています。「全国に名を轟かせるブランドの生産者として、誇りを持っていて。安全・安心でおいしいものを作ることは生産者の使命」と力を込めます。日々の水管理の徹底やもち病予防に加え、昨今は鳥獣害対策や、高温障害の予防も欠かせません。「人の口に入るもの。安心しておいしく食べてほしい」との想いを込めています。今後、目指していくのは後継者の育成です。「自分で興味を持ち、この道に進むと志してほしい」と話す隆光さん。「今、スマート農業が注目されており、さらに新しい時代がやってくる。\*スマート農業に興味を持った若者たちが、好きを活かして新しい道を切り拓いていってほしい」と期待を込めます。

農業機械に憧れ、地域の繋がりを深め、生産者としての使命を持ってこの道を行ってきた隆光さん。「農業は楽しい。健康にも安全にも気を付けながらこれからも楽しみたい」と汗をぬぐいます。

新たな時代の到来を楽しみに、誇りをもって今日も頑張ります。

\*スマート農業…ロボット技術やICT等の先端技術を活用し、超省力化や高品質生産等を可能にする新たな農業のこと





# 100年先の未来へ繋ぐ 江刺金札米

特集

令和3年、江刺金札米は100周年を迎えます。  
大正10年に「陸羽132号」という品種が誕生したことを始まりとし、以来、地域一丸となって高品質・良食味米の生産に力を注いできました。  
100年の節目の今年の収穫を前に、江刺金札米の基本をしっかりと確認しておきましょう♪



江刺金札米100周年実行委員会では、100周年の節目を地域一丸となって盛り上げていこうと様々な取り組みを企画しています。  
100周年の節目を迎えた感謝を伝えるポスター、テレビCMを作成し、順次掲示・放送。岩谷堂支店には垂れ幕を設置しています。さらにテレビやラジオ、新聞などの媒体にも積極的に出演・掲載を行い、PRを行っています。  
また、100周年記念帽子とポロシャツが完成。記念帽子は7月から江刺金札米生産者の皆さまに順次配付しました。JAでは毎週水曜日を「江刺金札米の日」とし、役員が記念ポロシャツを着て業務にあたります。  
記念グッズの製造、記念誌の発行、記念式典と、今後さまざまな企画目白押しですので、是非お楽しみに！

3名様にプレゼント!

## 100周年を一緒にお祝いしましょう!!

江刺金札米100周年記念帽子&レンジで簡単楽チンごはん(3食)を3名様にプレゼント♪ 記念帽子をかぶって一緒にお祝いしましょう!

- 応募方法 住所、氏名、年齢、電話番号、江刺金札米100周年に向けてのメッセージをご記入の上、ハガキかEメールでご応募ください。  
※クロスワードクイズとあわせての応募も可。
- 応募宛先 ハガキ 〒023-1101 江刺岩谷堂字反町362番地1  
JA江刺 組合員くらしの活動課 行  
Eメール messagetostem@jaesashi.or.jp
- 応募締切 8月31日(火)(当日消印有効)  
※商品の発送をもって発表にかえさせていただきます。  
※住所、氏名などの個人情報は当企画の当選者への通知、発送以外の目的で使用いたしません。  
※メッセージは、広報誌、ホームページなどの媒体で紹介させていただく場合がありますので、匿名希望の方はペンネームのご記入もお願いします。



## いあて 江刺金札米 ゆかりの一品を募集します!

江刺金札米100周年を記念して、江刺金札米のゆかりの品を募集します。  
皆様のご自宅に「お宝」が眠っていませんか?  
※収集した資料は「江刺金札米100周年記念博物館」(臨時)として公開予定です。

### 金札米ゆかりの品の例 ※特に、昭和初期以前のものを探しています。

- 米俵についていた札や票箋の現物または写真  
札 : 金札、赤札  
票箋 : 「岩田摺」と書かれた票箋や移出米検査の票箋  
写真 : 当時の米俵の写真(札や票箋のついているもの)
- 岩田式籾摺機の現物または写真
- PRポスターやちらしの現物または写真
- 陸羽132号に関する当時の資料・印刷物
- 江刺郡農会や岩手県立農事試験場胆江分場等に関する当時の資料・印刷物 など

江刺金札米100周年記念実行委員会 (JA江刺営農推進部米穀課内 TEL35-7352)

ここに注目! 大黒様



江刺金札米のトレードマークといえば、大黒様。かつて出荷する際に、1車中1俵の米俵の中に大黒様の銅像を入れ、話題となったことに由来します。今年6月には、昭和初期に米俵の中に入れていたとされる大黒立像が見つかり、話題になりました! 現在もパッケージ裏面に大黒様のイラストを掲載しています。

ここに注目!

ロゴ

漢字の「金」と上を向く矢印をイメージしたロゴは、現状に満足せず、常に発展し続けるブランド「江刺金札米」を表現しています。



ここに注目!

産地精米

「産地精米」とは、収穫したお米をその土地で精米すること。JA江刺では、中央カントリーエレベーターと中央精米センター、江刺金札米販売センターが併設されており、荷受けから製造、販売まで一連の流れを同じ施設内で行うことができます。

ここに注目!

赤札から金札へ

「品質の良い岩手江刺米」のPRとして赤札を付けて販売していたので、当初は「赤札米」と呼ばれていました。その後、類似品が横行したことから、岩手県穀物検定所の許可を得て「金札」をつけて販売。「江刺金札米」の名を世に轟かせました。

ここに注目!

特別栽培米

農業と化学肥料を通常栽培の半分に減らした減農薬・減化学肥料栽培の「特別栽培米」の生産に一丸となって取り組んでいます。JA江刺に出荷されるお米の99%を特別栽培米が占めています。

ここに注目!

冬眠密着包装(パック米)

米を炭酸ガスと共に封入することで、炭酸ガスが米の組織に吸着され、冬眠密着状態となり、鮮度を長く保つことが出来ます(無臭・無害の安全な炭酸ガスを使ったガス包装です)。長期保存が可能で、開封した瞬間、精米したての味と香りを味わえます。

# 気軽にチャレンジ！健康体操

5

動かしているところを意識しながら、筋肉をほぐしていきましょう！

## 股関節まわりのストレッチ

### ②お尻の筋肉のストレッチ



背筋を伸ばして椅子に座り、片足をもう片方の足に乗せます。  
※痛みを感じる場合は無理をしないでください。

左右10秒ずつ1セット

左右10秒ずつ1セット



片足を前に出し、手を太ももに添えて、ゆっくりと体を前に倒します。太もも、ひざの裏を伸ばしていきます。

### ①太もも裏のストレッチ



背筋をまっすぐ伸ばし、椅子に座ります。手は股関節まわりに添え、両足は地面につけます。

左右10回ずつ1セット

### ③上半身と下半身をつなぐ筋肉のストレッチ



背筋をまっすぐ伸ばし、椅子に座ります。手は股関節まわりに添え、両足は地面につけます。

片足を上下に動かします。動かしている方の足に手を添え、股関節の動きを意識しましょう。

### ④内ももの筋肉のストレッチ



足を地面につけたまま、ゆっくりと横に開きます。10回行いましょう。



足首にストレッチバンドをつけ、背筋をまっすぐ伸ばし、椅子に座ります。手は股関節まわりに添え、両足は地面につけます。

用意するもの  
椅子  
ストレッチバンド

100円ショップなどでも購入出来ます。

### ポイント！

- ◇まっすぐ前を向いて、背筋を伸ばし、ゆっくり呼吸しながら行いましょう。
- ◇動かしているところに手を添えて、筋肉の伸びや動きを意識しましょう。  
※痛みを感じる場合は無理をしないように注意！

！今月の先生は...！

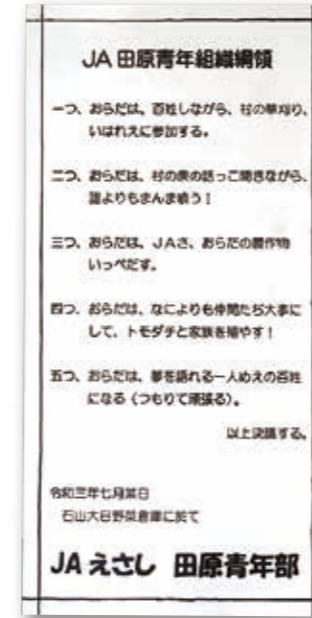


奥州市スポーツ推進委員  
ゆうじ  
高橋 裕二さん(愛宕)

姿勢を保ち、膝を上げ下げするために、股関節まわりの筋肉は大切な役割を果たしています。股関節まわりの動きを意識しながらストレッチを続けていくことで、ひざが高く上がるようになり、つまずきにくくなります。

何歳になっても自分の足で歩けるように、無理のない範囲でコツコツ続けていきましょう。

子供の時からみんな仲良し！  
田原っ子の絆が宝物♪



### 支部として組織綱領を作成！

JA 青年部には、盟友のみなさんおなじみの「JA 青年組織綱領」がありますが、田原支部としても「おらほの組織綱領」を作成しました。ずっと田原支部が活動していける様に、みんなで考えました。

今年の立て看板のモチーフとしたので、みなさんも是非ご覧ください！

青年部立て看板  
コンクールの作品は、  
JA 江刺本店前に  
掲示しています♪



青年部田原支部の皆さん

## JA からのお知らせ

### 令和3年度秋期営農座談会を開催します

- 岩谷堂.....  
8月26日(木) 18:30~ 岩谷堂支店
- 愛宕.....  
8月30日(月) 9:30~ 川西営農センター  
13:30~ 川東会館  
8月31日(火) 13:30~ 活性化センター 担い手研修室
- 田原.....  
8月30日(月) 9:30~ 大平生活センター  
13:30~ 原自治会館  
8月31日(火) 9:30~ 田原地区センター
- 藤里.....  
8月30日(月) 9:30~ 藤里地区センター  
13:30~ 藤里地区センター
- 伊手.....  
8月26日(木) 9:30~ 伊手8区自治会館  
13:30~ 上伊手地区生活改善センター  
8月27日(金) 9:30~ 伊手地区センター
- 米里.....  
8月30日(月) 9:30~ 米里地区センター  
13:30~ 米里地区センター
- 玉里.....  
8月30日(月) 9:30~ 元町会館  
13:30~ 1区自治会館  
8月31日(火) 9:30~ 玉里営農支援センター  
13:30~ 次丸会館
- 梁川.....  
8月30日(月) 9:30~ 梁川地区センター  
13:30~ 東沢目集落センター  
8月31日(火) 9:30~ 菅生会館
- 広瀬.....  
8月31日(火) 9:30~ 広瀬地区センター  
(東組・宝岩寺・御嶽・西川目・三ノ関・二ノ関、第四区)  
13:30~ 広瀬地区センター  
(5区・上鴨沢・西風・日向・八区)
- 稲瀬.....  
8月26日(木) 9:30~ 旧稲瀬営農センター  
13:30~ 旧稲瀬営農センター  
15:30~ 上三照会館

## 江刺りんご・自然災害に対するJA独自支援策 贈答用出荷支援強化 産地としての信頼に応える

4月下旬の低温と霜、ならびに6月中旬の降ひょうにより、JA江刺管内でも農産物への被害が発生してまいりました。特にりんごは管内全域で被害を受けており、間もなく出荷が始まる令和3年産「江刺りんご」への影響が懸念されてまいりました。

このような状況の中、JAでは国や県へ支援を要請するとともに、生産者の経営支援と産地としての販売体制の強化をはかるべく、自然災害に対するJA独自の経営安定対策を打ち出しました。

4種類からなるもので、特に贈答用出荷支援に力を入れていきます。「江刺りんご」は贈答用としての需要が高く、県内外で常に売り場が確保されている唯一無二のブランドです。自然災害に見舞われた中でも、

	内容	助成額	計画
経営継続支援 (2カ年実績助成)	被害年度と翌年度について、被害割合に応じて助成(令和2年産JA出荷製品実績を基準とする)	岩手県が示す被害区分に準じ、助成単価を定める。 (10~80円/10 <sup>kg</sup> )	550万円 (2カ年)
出荷予約申込支援 (選果場利用申込助成)	被害割合を精査した選果場利用申込に対し助成	最大10,000円 (2回×5,000円)	100万円
贈答用出荷支援 (贈答等級助成)	贈答用主要等級に該当するJA出荷物に対し助成	700円~ 1,000円/10 <sup>kg</sup>	1,800万円
被害果支援 (被害果販売助成)	被害果として販売したJA出荷物に対し助成	250円/10 <sup>kg</sup>	250万円

生産者、JA、関係者一体となった出荷体制を構築し、江刺りんごを待ちわびる皆さんへ届けていくことが、産地としての信頼を築き、今後の販売強化、所得向上へと繋がってまいります。

8月11日、園芸センターで開催した選果場利用説明会において、生産者の皆さまへ説明を行いました。JA江刺りんご部会の小沢静雄部会長は「江刺りんご生産者として、最後まで管理を徹底し、良いものを消費者に届けていこう」と呼びかけました。JAの小川組合長は「江刺りんごを待ちわびる人がいる。支援策を活用しながら経営を継続するとともに、一丸となった出荷を行い、産地としての信頼にこたえていってほしい」と話しました。



りんごの被害状況を視察する岩手県保和衛副知事と、支援を要請する小川組合長。

選果場施設利用説明会の場で、生産者へ支援策の説明を行いました。

## いちサポと連携しJOB体験会 現場のイメージつかみ就労へつなげる



選果場の仕事を実際に体験したJOB体験会

JA江刺はいちのせき若者サポートステーション(いちサポ)と連携し、仕事を求める若者と、農業分野の仕事をつなぐ取り組みを行っています。いちサポでは、15~49歳の就職活動と職場定着をサポートしており、働くことに悩みを抱える若者の自立を支援しています。

JAでは、農業分野の仕事に興味を持ってもらいたいと、昨年度から園芸センターでの体験会を開催しています。

今年は7月に2回開催。トマトの箱詰めなどの作業を体験しました。参加者は「手順を覚えるまでは戸惑ったけれど、少しずつ出来るようになり集中して取り組めた」と話しました。いちサポの沼倉麻友副センター長は「体験を通じ、自信を積み重ねながら継続的に働き続けられるようサポートしていきたい」と話しました。希望者には面接を行い、8月中旬から働き始める予定です。

## 青年部立て看板コンクール 米里・玉里支部が最優秀賞

江刺金札米100周年への思いを「コメ」で

JA江刺青年部は7月30日、立て看板コンクールをJA江刺本店で開きました。9支部から(2支部合同作品含む)8点が出品され、審査の結果、米里・玉里支部の「百年の思いをコメで」江刺金札米100周年のPR」が最優秀賞に輝きました。

同支部の看板は、江刺金札米100周年記念のロゴマークを書き、その両側に発泡スチロールで作成した大黒様と、江刺金札米ロゴを配置。光を当てるとロゴが動く仕掛けも注目が集まりました。

米里支部長の吉田祐一郎さんは、「ロゴを目立たせるため、背景はあえてシンプルにした。立体的な文字や、動くロゴなど、盟友それぞれが技術をもちより、こだわり抜いて作った作品。評価につながりうれしい」と喜びました。

その他の入賞は次の通り。  
▽優秀賞Ⅱ愛宕支部 ▽優良賞Ⅱ藤里支部  
▽審査員特別賞Ⅱ田原支部



最優秀賞に輝いた米里・玉里支部の立て看板。各支部の作品はJA本店前に設置していますので、是非ご覧ください。

## 果樹スキルアップ研修会 部門を越えて「江刺りんご」の理解深める



「江刺りんご」について学んだ金融・共済部門の職員

8月10日、金融・共済部門の職員を対象とした果樹スキルアップ研修会をJA本店で開きました。職員一人ひとりが江刺ブランドについての基礎知識を持ち、様々な部門で組合員に寄り添ったサポートをしていくことを目指し、初めて開催。営農推進部園芸課の荒井将旭課長を講師に、「江刺りんご」の栽培や、JA選果場の役割などについて学びました。

参加した共済部共済相談課の及川良輔職員は「今年の霜やひょうによる被害についても説明を受け、管内で今どのようなことが起きているのか把握するとともに、農家の皆さんが必要としているサポートは何かと思いがめぐらされた。共済担当であるとともに、JA職員として、農畜産物への知識を深めていきたい」と話しました。

## JA江刺女性部主催 生き活き塾 受講者募集

- 期 間 令和3年9月9日(木)~令和4年2月(全6回)
- 時 間 14時~16時
- 会 場 JA江刺本店
- 対 象 江刺在住の女性の方
- 入会金 2,000円(JA江刺女性部員は1,000円)

今年は9月9日(木)から開講します!



昨年度も好評を博したフラワーアレンジメント

- 《講座内容》
- 第1回 9月 開校式&秋まき野菜の栽培講習
  - 第2回 10月 寄せ植え&刈払機と管理機のメンテナンス
  - 第3回 11月 焼き肉のたれ講習会
  - 第4回 12月 フラワーアレンジメント
  - 第5回 1月 絵手紙教室
  - 第6回 2月 軽体操教室&閉校式

\*コロナウイルス感染症の拡大等により、中止または延期する場合があります。  
\*途中からの受講も受付いたします。(ただし、入会金は同額とさせていただきます)  
\*講座により開始・終了時間や会場が変更になる場合や、別途材料代がかかる場合があります。  
\*内容は予定であり、変更する場合があります。 \*開催日は別途ご連絡いたします。

組合員くらしの活動課  
TEL35-0211

「江刺金札米」 高品質・良食味生産へ向けて  
高温障害を予防するために！

●高温時の水管理

8月の気温は高い予報です。昨年は高温障害である「白未熟粒」や「胴割粒」の発生が多くみられましたので、**高温障害を予防するためにこまめな水管理**を実施しましょう。

■出穂後、気温の高い日が続く場合の水管理（おおむね日中30℃以上、夜間23℃以上の日）

地温を下げる水管理

- ① **間断かんがいを基本とします**（湛水2～3日 落水1～2日程度の繰り返し）  
水の入れ替え頻度を高めることで地温を下げ、根に酸素を与えます。田面を完全に乾かさないう注意しましょう。
- ② **夜間かんがい**（水尻を止め、夕方から朝まで入水。その後自然落水）  
地温を下げることで、高温障害の抑制や食味値の向上が期待できます。
- ③ **かけ流し**（用水を十分に確保できる場合）  
※ヒタヒタ水程度の浅水での常時湛水管理は、根腐れや稲体の消耗をまねきますので避けましょう。

【登熟期の水管理】

○間断かんがいを基本とします

出穂後、前半の20日間は湛水3～4日、落水1～2日、後半は湛水2～3日、落水3～4日とするなど、徐々に湛水期間を短くしましょう。  
間断かんがいの落水頻度や期間を加減しましょう。※ただし、田面が湿っている状態は維持しましょう。

【落水時期】

◇排水が悪く地下水位が高い水田・・・出穂後30～35日頃  
◇排水の良い水田・・・出穂後35～40日頃  
近年、登熟期間の早い段階から落水し、田面を乾燥させている圃場が増加しています。  
早期落水は、玄米が充実せず、腹白粒の増加や干粒重の低下、胴割れ粒発生の原因となりますので避けましょう。

【刈取り時期】

籾の黄化割合を正しく判断して適期に刈取りしましょう。**刈取り判断の目安については秋期営農座談会にてお知らせいたします。**

あなたも江刺りんごサポーターになりませんか？

- 加入申込期限 8月31日まで（入金期限 9月10日まで）
- 加入コース Aコース（会費4,000円） Bコース（会費1,000円）

サポーター特典（A・B両コースの加入は出来ません）

【A・Bコース共通】

- 江刺りんごサポーター特製会員証をお送りします。
- ご自宅用江刺りんご、江刺りんごジュース購入割引
- 江刺りんごPRコンテスト  
江刺りんごジュースPR動画と、江刺りんごPRマスコットキャラクターの絵を募集します。優秀な動画・マスコット各3作品を審査選出し、**入賞作品には豪華江刺ブランド詰め合わせセット（米・牛肉・りんご等）を贈呈**いたします。また、コンテストへの作品の応募が確認された方に**りんごジュース1箱（30本入り）を贈呈**いたします。
- ジュースサンプル（ジョナ缶、ふじ缶、藤原缶・りんごの滴／各2個ずつ）を加入者全員へ送付いたします。

【Aコース限定】

- 江刺りんご（サンふじ）の初せり（例年11月上旬）後に、**ご自宅用サンふじ5キロ箱を送付**いたします。  
※4月に凍霜害、6月に降ひょう被害を受け、色薄、傷、変形などが発生し、昨年度と同等の特典りんごを確保することが難しくなっております。そのため、今年はご自宅用サンふじ5kgをご案内させていただきます。外観上の欠点はありませんが、糖度などの内部品質は秀品と遜色ないものです。ご承知の上、お申込みください。

●申込締切 8月31日（入金期限・9月11日）

☎お申込み・お問い合わせは…JA江刺りんご部会（園芸センター）TEL36-3127



7月子牛市場の状況と成績

地区名	性別	売 買			平均		
		頭数	最高(千円)	最低(千円)	平均(円)	体重(kg)	単価(kg当円)
岩合堂	雌	4	645	307	548,000	278	1,971
	去	5	729	456	611,400	308	1,985
愛宕	雌	-	-	-	-	-	-
	去	-	-	-	-	-	-
田原	雌	4	685	617	650,000	307	2,113
	去	2	772	730	751,000	394	1,903
藤里	雌	6	739	623	684,166	321	2,131
	去	10	790	586	680,500	330	2,058
伊手	雌	4	780	659	698,500	313	2,226
	去	3	756	479	626,333	314	1,992
米里	雌	7	798	598	660,142	311	2,121
	去	7	767	544	684,714	334	2,045
玉里	雌	10	720	512	603,900	296	2,034
	去	21	800	495	628,476	329	1,906
梁川	雌	2	632	516	574,000	291	1,972
	去	4	915	625	729,000	338	2,156
広瀬	雌	7	778	492	628,714	288	2,180
	去	9	802	560	676,888	350	1,929
稲瀬	雌	-	-	-	-	-	-
	去	1	233	233	233,000	263	885
江刺計	雌	44	798	307	634,090	301	2,102
	去	62	915	233	652,822	332	1,963
	計	106	915	233	645,047	319	2,017
ふるさと	雌	49	779	422	628,735	295	2,131
	去	75	850	407	652,613	334	1,956
磐井	雌	98	834	362	643,724	291	2,212
	去	148	1,059	384	687,486	325	2,115

(税抜価格)

※当月の市場成績は畜産課のほかJA各事務所に設置しています。

○第12回全国和牛能力共進会

第6区<<総合評価群>>選抜状況について  
令和3年7月6日に第6区<<総合評価群>>種牛群候補選抜会が開催されましたが、規定頭数4頭を確保することができないため、非選抜（取組中止）となりました。

【今後の候補牛選抜会について】

- 9月2日☎ 第3区若雌の2、第4区繁殖雌牛群
- 10月21日☎ 第2区若雌の1

※対象牛につきましては、飼養者宅を巡回し協力を要請いたします。ご協力をよろしくお願いいたします。



○子牛市場について

**子牛市場申込をされた牛は必ず上場しましょう。**

9月キャトルセンター受入り

- ▶子牛…9月14日☎
- ▶繁殖育成…9月21日☎
- ▶子牛予備…9月28日☎

※事前に申込のあった方のみ。なお、預託料の支払いは口座振替を原則としています。  
※詳しくはキャトルセンターまでお問い合わせください。

☎TEL070-7421-7099  
●土日祝の授精依頼は  
☎大地活力センター  
TEL36-2970

死亡牛の速やかな処理について

家畜の死体は産業廃棄物であり適切な処理が飼養者の義務です。  
焼却・埋却に関する規定があり、自己所有地であっても家畜の死体を放置することや、埋めることは不法投棄という法律違反になります。

＜死亡牛が発生したら・・・＞飼養者が行うこと

1. かかりつけの獣医師へ連絡し、死亡確認のうえ、死亡診断書をもってください。
2. 家畜共済の関係から岩手県農業共済組合胆江地域センター家畜課（TEL25-6631）へ連絡。
3. 個体識別情報の転出等のため、JA江刺営農推進部畜産課（TEL35-1006）へ連絡。
4. 死亡牛の運搬は自己運搬または有資格業者を手配。※困難な場合は畜産課にご相談ください。
5. 死亡牛を施設に搬入前に電話連絡のうえ搬入をお願いします。

☎県南家畜保冷保管施設 TEL47-6231 金ヶ崎町西根和光87番地2  
受付▶9時～12時・13時～16時（時間内搬入厳守）  
休日▶11～3月毎週日曜日、年末年始12/29～1/3

◀メールもお待ちしております!!  
messagetostem@jaesashi.or.jp



ひっじのひびき

ひっじは夏の暑さが大の苦手。涼しいところを見つけてひっじひっじと過ごします。みんなも熱中症に気をつけてね。

## みんなの声

**今月のテーマは「怖い話」**

震災から十年過ぎてもまだ起こる余震、ゲリラ豪雨、猛暑など、多発している自然災害。数年前には想像できなかった災害が怖いです。  
愛宕 高橋さん

ある日の夜、会館で集会があり、歩いて帰ってきたところ、自宅の庭でカモシカがうろちょろ！こちらに向かってくるのではと、怖くて血の気が引く思いでした。  
玉里 菊池さん

国道で車が突然動かなくなりビックリ。車は通るし、焦るし、ドキドキ。他の車とぶつからなくてよかったです。  
梁川 今野さん

夏は肝だめしが怖い！幼いころ、子どもの行事で肝だめしがあり、怖いのが苦手な腹痛ということにして欠席しました。  
田原 菊池さん

▼怪談の「怖い」以外にも災害、事故、突発的な出来事等々、日常の中にも「怖い」がたくさん潜んでいますね。気を付けて過ごしていきたいでしょう。

7月号、外国人技能実習生の皆さんの笑顔をうれしく思いました。異国で、さらにコロナ禍で、大変だと思えますが、体に気を付けて実習を頑張つて、よい思い出をたくさん作っていただければと願っています。  
岩谷堂 カーフエイさん

▼江刺の農業や地域と関わりながら、たくさんのお出を出を作ってほしいですね。

健康体操を皆さん実行してみましたか？ちよっとしたストレッチにおすすめてですよ！  
梁川 元気印のさつちゃんさん

▼みんなで毎日コツコツ続けていきましょう！

9月のテーマは「スポーツ」  
オリンピックの感動冷めやらぬまま、もうすぐスポーツの秋！皆さんはどんなスポーツが好きですか？教えてください。  
なお、引き続きJAに対するご意見・ご感想もごいせしお寄せください。

テーマ以外に寄せられたお便り

JA旬レシピ ⑦

## 具材を入れて待つだけ♪本格熟成ぬか漬



具材を漬けるだけなので、カンタン！ぬか漬デビューしてみませんか？

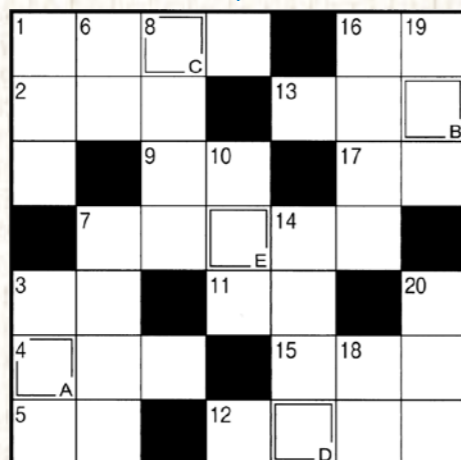
女性部玉里支部 (左から)  
会計 菊池 恵子さん  
支部長 佐藤 黎子さん  
副支部長 及川 幸子さん



## クロスワードクイズ

- タテのカギ
- 1 中東の国の一つ。首都はバグダッド
  - 3 台風に備えて閉めておこうかな
  - 6 すしのしゃりにのせませす
  - 7 9月の第3月曜日は——の日。国民の祝日です
  - 8 難しくありません
  - 10 町火消しが火事場で振った物
  - 14 草木も眠る——時
  - 16 夕方「カナカナカナ……」と鳴くセミ
  - 18 ハウスみかんの生産量が日本一の県
  - 19 鼻からあごまで覆うように着けます
  - 20 十五夜に楽しむもの
- ヨコのカギ
- 1 米の収穫作業の一つ。手で行うときは鎌を使います
  - 2 家具などに使う藤(とう)のこと
  - 3 アルファベットの9番目
  - 4 フランス語で栗のこと
  - 5 1位が金、2位が銀なら3位は
  - 7 阿倍仲麻呂や吉備真備などがこの役を果たしました
  - 9 鉄砲に込める物
  - 11 チョキがはさみならグーは
  - 12 ボール紙のことをこう呼ぶことも
  - 13 釣りに使う透明な糸
  - 15 宗谷、室戸、足摺といえは
  - 16 何もすることがない状態です
  - 17 喜・怒・哀・——

二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



▶ハガキ 〒023-1101 江刺岩谷堂字反町362-1  
JA江刺 組合員くらしの活動課行  
▶Eメール messagetostem@jaesashi.or.jp

締め切り 8月31日(火) (当日消印有効)  
※賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。

7月号の答え A B C D E  
リッシュウ  
応募総数24人 正解数23人



抽選で正解者5人に  
JA商品券を  
プレゼント!

クイズの答え、住所、氏名(ペンネーム)、年齢、テーマに寄せた内容、または感想等をお書きのうえ、ハガキかEメールでご応募ください。

お待ちしております!!



いりぬかの原料米は100%国産。季節の野菜、お肉、お魚などパックを開けてすぐに漬けられます。

〈販売先〉

- ・江刺ふるさと市場
  - ・JA江刺 ふれあいセンター (本店隣)
- TEL 31-1211 配達も承ります!

〈材料〉

- ・熟成ぬか床…1kg (1袋)
- ・長いも…50g
- ・きゅうり…3本
- ・にんじん…小1本
- ・ナス…小3本
- ・アボカド…1/2個
- ・ミニトマト…5個
- ・ベビーチーズ…5つ

〈作り方〉

1. きゅうりとナス、ミニトマトはヘタを取る。長いもとににんじん、アボカドは皮をむく。
2. 熟成ぬか床の袋の中に、具材全てがぬか床に隠れるよう漬け込む。
3. 空気をしっかり抜いて、袋のチャックを閉め、冷蔵庫で18時間ほど寝かせる。
4. 袋から具材を取り出し、水でぬかを落とす。
5. 食べやすい大きさに切り、盛り付けて完成!

ポイント!

漬ける時間はお好みで調整してください (薄味好みの方は短めに、濃味好みの方は長めに)





# 立秋 -りっしゅう- (8月7日~22日頃)

厳しい暑さが続く中、暦の上では秋を迎える。  
夕暮れ時にヒグラシの鳴き声が聞こえ、夏の  
終わりを感ぜさせる。



8月

## 江刺まるごと探険隊



①色白おちよぼ口で微笑むナス(広瀬産)。オモシロ野菜の投稿もお待ちしております！ ②江刺の畜産振興に大きな実績を残した種雄牛「和人」の命日(7月18日)の時期に、毎年「畜霊祭」を開いています。生産者、関係者がともに家畜の冥福を祈ります。 ③70以上もの花をつけたヤマユリの花にビックリ！(玉里) ④江刺金札米100周年記念ポロシャツを作成しました♪ ⑤表紙撮影の舞台裏？！(撮影後の安心した笑顔は2ページに！) ⑥江刺金札米100周年の帽子をかぶってみたよ。「僕にはまだ大きいなあ〜」 ⑦「江刺のひつじ肉ですよ♪」江刺ふるさと市場でのひつじ肉販売に駆けつけた生産者の阿部勤さん(梁川)。 ⑧青年部立て看板コンクールのとある看板。江刺金札米のマークにはある仕掛けが…？！(9ページをご覧ください) ⑨江刺りんごの出荷を前に開催された選果場利用説明会。自然災害に対するJA独自支援策の説明も行いました。(8ページをご覧ください)

○

とじ穴

○

お手数ですが、とじ穴を開けて保管してください。